

保護者様  
地域住民の皆様

我孫子市教育委員会・学校教育課

布佐中学校区「学校の適正規模に係るアンケート」集計結果(速報値)について

日頃より、本市教育行政にご理解とご支援をいただき感謝致します。

また今回、12月から1月にかけて布佐中区の皆様を対象に実施したアンケートにおいて、配付・回答・回収にご協力いただき、誠にありがとうございました。このアンケートの目的は、施設一体型の小中一貫校に対してのご意見をうかがい、今後の布佐中学校区の学校のあり方について検討するための資料にすることです。ついては、下記に集計結果を速報値として報告します。

なお、結果詳細及び質問事項等への回答については、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めながら、保護者の皆様には8月頃までに、地域の皆様には12月頃までに説明会にて報告致します。

記

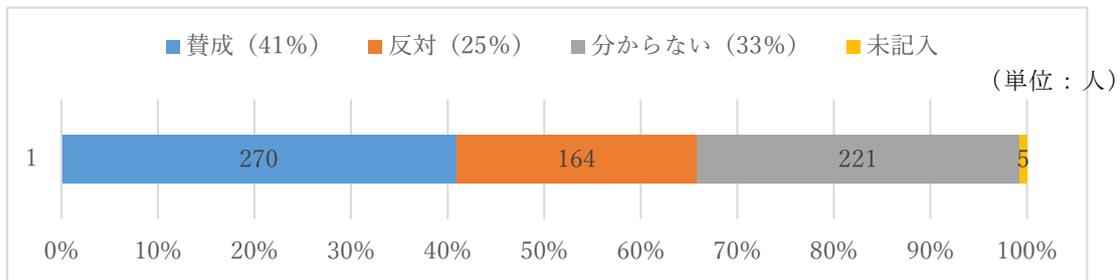
- 1 対象者 布佐小学校・布佐南小学校・布佐中学校の  
保護者、地域の住民(自治会長や班長、民生委員等)、  
学校関係者(学校評議員やボランティア等)及び学校職員

2 回答数及び回答率

アンケート用紙を配付した約1150人から660人の回答があり、全体としての回答率は約57%になります。内訳は、保護者350人(回答率約77%)、地域住民202人(同37%)、学校関係者40人(同65%)、学校職員68人(同75%)です。

3 集計結果

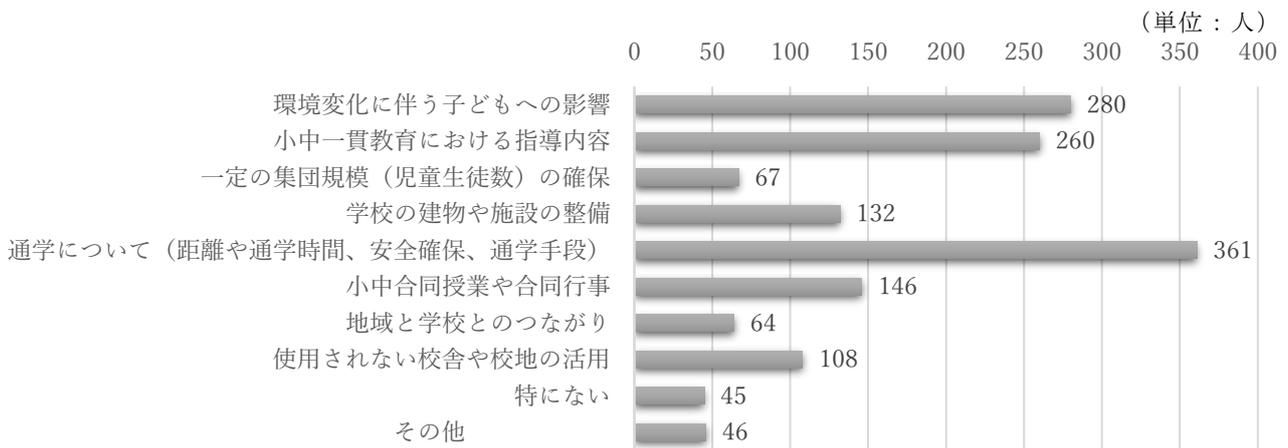
Q2 施設一体型の小中一貫校の設置に対する考えで最も近いもの(1つ)



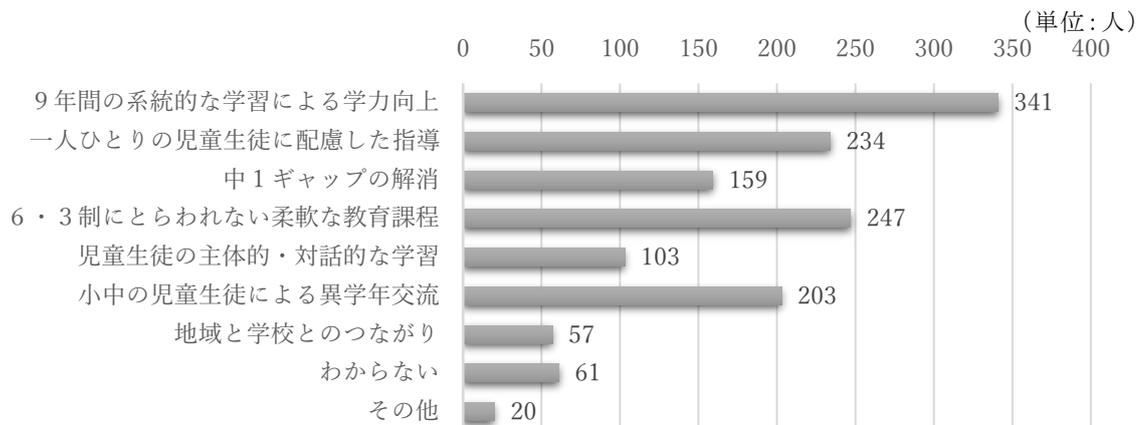
Q3 (Q2で反対した人で) 一体型の小中一貫校の設置に反対する最大の理由



Q 4 一体型の小中一貫校が設置された場合に心配な点（3つ以内）



Q 5 一体型の小中一貫校に期待することは何か（3つ以内）



Q 6 自由記述（一部を抜粋）

- 賛成、反対、どちらにしても問題は残ります。子供達が取り残されないことを望みます。
- 学力とは、どのような環境にいてもそこから学び取り、糧にする力だと思っている。子供自身が主体性を持って学ぶ意欲が発揮される環境を創造してほしい。
- 先に小中一貫校になった学校がどうなっているのか知りたい。
- 固定概念にとらわれず、時代にあった取り組みを先駆的に行う学校をつくってほしい。
- 施設一体型はいつ頃を目指していますか。現状を伝えて欲しい
- 小さい子と関わることで、学校で思いやる心などが育つような経験ができれば、大人になって親になって、虐待などの悲しいニュースも聞かれなくなるのではと思います。
- 1学年が2クラスになることでクラス替えがあり、人間関係がリセットされたり、交友関係が広がったり、クラスの団結も深まったり等するなら良いと思います。ただ、そのままのメンバーで中学校も続くとなると、関係性が固定され、変化するきっかけの芽も摘まれてしまうのは心配です。
- 布佐小学校の場所とありますが、新しく校舎を建てるのですか。布佐小は校舎や体育館でかなり高低差があり、校庭が狭いのが気になります。その点では布佐南小の方がよいのでは。
- 南小学区は通学距離が遠くなる為、通学方法が心配。バスの利用を可能にするなど通学手段を考えないと南新木の子供達がかわいそう。また、南小が無くなることで地域（平和台）の衰退につながっていくのではないかと不安。
- 小規模校で卒業した上の子達も「少人数でも良かった」とたいへん満足しています。一人ひとり丁寧に見てもらえるので、このままで良いと思います。